



## 2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月13日

上場会社名 日本コンセプト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9386 URL <http://www.n-concept.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 孝義  
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役財務経理部長 (氏名) 若園 三記生 (TEL) 03-3507-8812  
 四半期報告書提出予定日 2019年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	3,108	5.1	481	10.5	476	13.7	335	14.5
2018年12月期第1四半期	2,957	7.2	435	△13.7	418	△13.5	293	△14.3

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 337百万円(47.5%) 2018年12月期第1四半期 229百万円(△24.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	24.20	—
2018年12月期第1四半期	21.94	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	18,166	10,020	55.2
2018年12月期	17,734	9,891	55.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 10,020百万円 2018年12月期 9,891百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,213	4.7	956	7.8	938	6.8	651	5.7	46.94
通期	12,710	4.5	1,985	2.4	1,950	1.9	1,349	0.2	97.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料) 3 ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年12月期 1 Q	13,868,500株	2018年12月期	13,868,500株
2019年12月期 1 Q	537株	2018年12月期	537株
2019年12月期 1 Q	13,867,963株	2018年12月期 1 Q	13,362,857株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	増減額 (増減率)	
売上高 (千円)	2,957,237	3,108,120	150,882	(5.1%)
営業利益 (千円)	435,503	481,094	45,591	(10.5%)
経常利益 (千円)	418,820	476,031	57,210	(13.7%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (千円)	293,182	335,582	42,399	(14.5%)
保有基数 (3月末時点)	7,314本	7,885本	571本	(7.8%)
稼働率 (3ヶ月平均)	78.7%	75.7%	△3.0%	

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内需堅調なるも外需が下振れ、鉱工業生産が伸び悩み、輸出や生産の一部に海外経済の減速の影響がみられました。米中貿易摩擦等の影響による主要国の対中貿易の減速が続く一方、中国では、個人消費は振るわなかったものの政府の景気対策などで投資が持ち直し、4四半期ぶりにGDPの減速に歯止めがかかりました。しかしながら世界経済は微妙な局面にあり、米国の保護主義的な通商政策による緊張感の高まり、欧州の政治リスク、中東情勢の不安定化などの地政学的リスクの顕在化など予断を許さない状況が続いております。

当社グループは、このようなビジネス環境にもかかわらず、海外から日本に向けた輸入取引を伸ばすことに特化することにより、着実な成果を生み出しております。また、一昨年スタートしたガス関連ビジネスにおいても、フロンガスの再生、回収、破壊事業が順調に拡大しているうえ、新しい顧客も着実に増加していることから、当第1四半期連結累計期間における売上は、前連結累計期間を150百万円上回る3,108百万円（前期比+5.1%）と、過去最高を記録しております。

更に、利益面におきましても、将来を見据えた支店設備の増強やタンクコンテナの保有基数の増大など積極的な設備投資を継続していることに伴い減価償却費等の費用が増加しているにもかかわらず、営業利益は前連結累計期間を45百万円上回る481百万円（前期比+10.5%）と過去最高を記録し、経常利益においても前連結累計期間を57百万円上回る476百万円（前期比+13.7%）を計上しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ431百万円増加（2.4%増）し、18,166百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ298百万円増加（5.2%増）し、6,009百万円となりました。その他流動資産が337百万円減少したものの、現金及び預金が525百万円、売掛金が110百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ132百万円増加（1.1%増）し、12,156百万円となりました。建物及び構築物（純額）が35百万円減少したものの、タンクコンテナ（純額）が155百万円、その他有形固定資産（純額）が11百万円増加したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ286百万円増加（9.6%増）し、3,272百万円となりました。1年内返済予定の長期借入金が86百万円、未払法人税等が178百万円減少したものの、買掛金が14百万円、短期借入金が430百万円、リース債務が25百万円、その他流動負債が58百万円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ15百万円増加（0.3%増）し、4,873百万円となりました。長期借入金が251百万円減少したものの、リース債務が251百万円、その他固定負債が13百万円増加したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ129百万円増加（1.3%増）し、10,020百万円となりました。利益剰余金が127百万円増加したことが主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 追加情報

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,772,856	4,298,171
売掛金	1,413,818	1,524,251
その他	525,193	187,787
貸倒引当金	△796	△837
流動資産合計	5,711,072	6,009,373
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,564,159	1,529,112
タンクコンテナ(純額)	7,302,872	7,457,946
土地	2,195,963	2,195,963
その他(純額)	419,399	430,864
有形固定資産合計	11,482,395	11,613,886
無形固定資産	295,323	297,856
投資その他の資産	246,203	245,135
固定資産合計	12,023,923	12,156,878
資産合計	17,734,995	18,166,251
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	775,827	790,189
短期借入金	152,000	582,000
1年内返済予定の長期借入金	983,254	896,606
リース債務	393,034	418,612
未払法人税等	347,232	168,672
賞与引当金	34,605	66,994
株主優待引当金	9,166	—
その他	291,087	349,265
流動負債合計	2,986,207	3,272,339
固定負債		
長期借入金	2,656,140	2,404,162
リース債務	1,967,965	2,219,424
退職給付に係る負債	112,057	114,783
その他	121,470	134,636
固定負債合計	4,857,632	4,873,006
負債合計	7,843,840	8,145,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,134,781	1,134,781
資本剰余金	1,060,941	1,060,941
利益剰余金	7,690,674	7,818,236
自己株式	△384	△384
株主資本合計	9,886,013	10,013,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△904	△948
為替換算調整勘定	6,046	8,278
その他の包括利益累計額合計	5,141	7,329
純資産合計	9,891,154	10,020,905
負債純資産合計	17,734,995	18,166,251

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	2,957,237	3,108,120
売上原価	2,180,542	2,262,773
売上総利益	776,695	845,346
販売費及び一般管理費	341,191	364,252
営業利益	435,503	481,094
営業外収益		
受取利息	1,524	2,957
為替差益	—	3,875
受取家賃	1,485	1,733
受取保険金	1,262	925
受取補償金	—	46
補助金収入	1,745	1,455
その他	1,113	296
営業外収益合計	7,130	11,290
営業外費用		
支払利息	14,939	16,225
為替差損	8,770	—
その他	103	127
営業外費用合計	23,813	16,353
経常利益	418,820	476,031
特別利益		
固定資産売却益	—	2,226
特別利益合計	—	2,226
特別損失		
固定資産除却損	303	3,945
特別損失合計	303	3,945
税金等調整前四半期純利益	418,516	474,312
法人税等	125,334	138,729
四半期純利益	293,182	335,582
親会社株主に帰属する四半期純利益	293,182	335,582



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	293,182	335,582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182	△43
為替換算調整勘定	△63,981	2,232
その他の包括利益合計	△64,164	2,188
四半期包括利益	229,017	337,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,017	337,770
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。